

FMO 創薬コンソーシアム BioStation Viewer 使用許諾条件

FMO 創薬コンソーシアム

初版 2019年10月22日

第2版 2021年6月11日

FMO 創薬コンソーシアム (FMODD)は、次の条件と制限のもとで、FMO 創薬コンソーシアム BioStation Viewer (BSV)を無償で使用することを許諾します。

1. FMO 創薬コンソーシアム BioStation Viewer の定義

BSV は、東京大学生産技術研究所 革新的シミュレーション研究センター が平成25年度まで推進した文部科学省のプロジェクト「イノベーション基盤シミュレーションソフトウェアの研究開発(RISS)」の成果：BioStation Viewer ver. 16.0を基に、以下のプロジェクトの協力により開発されたソフトウェアです。付随するマニュアル、データ、実行結果を含みます。FMODD のサイトよりダウンロード可能です。

- 1) FMODD
- 2) 創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業 (AMED) 「創薬等先端技術支援基盤プラットフォーム (BINDS)」 「構造インフォマティクスと FMO 計算を融合したインシリコスクリーニング支援研究」(課題番号: JP21am0101113)
- 3) 科学技術振興機構 さきがけ「量子構造生物学におけるプロトン：相乗的効果と構造」(課題番号: JPMJPR18GD)
- 4) 文部科学省ポスト「京」重点課題6「革新的クリーンエネルギーシステムの実用化」
- 5) JSPS 科研費 15K05397、15K05397、16H04635、17H06353
- 6) 立教大学学術推進特別重点資金 (立教 SFR)

なお、BioStation Viewer は FMO 計算ソフトウェアである ABINIT-MP と連携しています。ABINIT-MP は、上記 RISS プロジェクトの成果である ABINIT-MP7.0 を基に Open Series として開発・公開が継続されています。

2. 無償使用の範囲

利用者が BSV を無償で使用できる行為には、研究開発目的のために BSV を任意のデータを用いて実行する行為、その結果を利用者の研究開発目的のために使用する行為を含みます。営利目的の BSV の複製・頒布は原則禁止とします。

3. 改変・頒布の禁止

BSV 自体の再配布、または、変更したり、他のソフトに組み込む等の行為により、改変した BSV を複製・頒布する行為は、禁止します。

4 利用者義務

BSV を利用した結果を公表する場合には、BSV の名前、バージョンなどを明示して下さい。

5. 無保証

BSV は、その品質や性能あるいは実行結果について、利用者に対してはいかなる保証もされていません。利用者は自己の責任において使用することに同意することとし、もし使用することにより損害が生じた場合には、第三者への損害や被害の修復も含み、その結果責任は全て利用者に帰することとします。

6. 利用者が本使用許諾条件に違反した場合.

利用者が本使用許諾条件に違反した場合には、利用者は、FMODE がその状態を是正するために必要と認めて行う措置に無条件に従うものとします。

7. 条件の改定・変更

本使用許諾条件は、FMODE の独自の判断において、事前に利用者に連絡することなく、いつでも内容を変更または追加できるものとします。ただし、重大な変更であると FMODE が判断する場合には、あらかじめ合理的な事前告知期間を設けて利用者へ通知します。

謝辞

CHPI プログラムは、微生物化学研究所の梅沢洋二博士と CHPI 研究所の西尾元宏博士のご厚意により、また、MOLDA プログラムは、広島大学の故・吉田弘博士のご厚意により、BSV に導入されました。BSV の現行バージョンの基礎となった BSV ver. 16 は、以下のプロジェクトの支援を受けて開発されました。

- 1) 情報処理振興事業協会(IPA)、平成 12 年度先端的情報化推進基盤整備事業「バイオ産業の基盤整備のためのタンパク質機能予測システムの開発」、平成 13 年度未踏ソフトウェア創造事業「フラグメント分割法に基づいた並列分子計算プログラムの開発」
- 2) 科学技術振興事業団、計算科学技術活用型特定研究開発推進事業「DNA のナノ領域ダイナミクスの第一原理的解析」
- 3) 科学技術振興機構 CREST「フラグメント分子軌道法による生体分子計算システムの開発」
- 4) 文部科学省 IT プログラム「戦略的基盤ソフトウェアの開発」「タンパク質・化学物質相互作用解析」
- 5) 文部科学省次世代 IT 基盤構築のための研究開発「革新的シミュレーションソフトウェアの開発」
- 6) 文部科学省次世代 IT 基盤構築のための研究開発「イノベーション基盤シミュレーションソフトウェアの研究開発」